

平成28年度 テーマ別環境講座（第2回） 実施報告

「サステイナブルなまちづくりをのぞいてみよう！」

平成28年9月

公益財団法人東京都環境公社 東京都環境科学研究所

平成28年度 テーマ別環境講座（第2回） 実施報告

「サステイナブルなまちづくりをのぞいてみよう！」

□実施日 平成28年9月30日(金)

□受講者数 定員50名、受講申込者 46名 受講決定者 46名

□実施内容

【午前の部（9時30分～12時00分）】

水素情報館「東京スイソミル」（出席者数 27名）

○挨拶等

- ・事務局（研究所）から受講上の注意、資料確認、全体スケジュール等
- ・環境局総務部環境政策課企画調整担当より開講挨拶及び本講座の目的等について

○水素情報館「東京スイソミル」の見学

- ・エネルギーの現状、課題から水素社会の将来像までを、体験をしながら楽しく学習

【DVD視聴】



【1階展示室】



【自転車で水素づくり体験】



【自分で作った水素で走る燃料電池ラジコンカー】



【燃料電池自動車の水素で扇風機を動かす実験】



【水素ステーション充填模型】



○講義

☆「水素エネルギーで社会はどう変化するのか」

（講師）首都大学東京 都市環境学部 教授 金村 聖志 氏
（水素エネルギー社会構築推進研究センター長）

（講義内容概略）

- ・ 水素エネルギーの意義
エネルギーの種類、変換効率から地球温暖化との関わり、化石燃料と水素の比較など
- ・ 水素の製造、貯蔵・運搬、利用の各段階におけるメリット・課題など
- ・ 水素エネルギー社会構築推進研究センターの取組



☆「水素社会の実現に向けた東京都の取組」

（講師）東京都環境局 地球環境エネルギー部 次世代エネルギー推進課 池田課長代理

（講義内容概略）

- ・ 水素社会とは？
- ・ 水素の特性、身近な水素の活用例
- ・ 水素エネルギーの意義
- ・ 水素社会実現に向けた東京都の取組
東京都における水素社会実現に向けた歩み、水素社会の実現に向けた5つの課題、基金の創設、CO2フリー水素の活用に向けた連携、選手村での水素エネルギーの活用、今後の普及啓発イベントの予定など



平成28年度 テーマ別環境講座（第2回） 実施報告

【午後の部（14時00分～16時30分）】

二子玉川ライズ （出席者数 26名）

○講義及び現地視察

☆「二子玉川ライズを歩いてサステイナブルなまちづくりを体感しよう！」

（講師）東京急行電鉄株式会社 都市創造本部 運営事業部 営業二部

二子玉川営業推進課 課長 都甲 義教 氏

（講義内容概略）

- ・二子玉川周辺の開発の歴史
- ・二子玉川の都市デザインコンセプト「水と緑と光」、「都市から自然へ」
- ・二子玉川ライズのタウンマネージメントの取組
- ・持続可能なまちづくりへの取組（グリーンビルディング、生物多様性の取組など）

【カタリストBAでの講義】



【交通広場前】



【中央広場】



【二子玉川公園】



【ルーフガーデン① 菜園広場】



【ルーフガーデン② めだかの池】



【国分寺崖線と多摩川の生態系をつなぐ役割】



【ルーフガーデン③ 原っぱ広場】



○講義

☆「今、注目される海外のサステイナブルなまちづくり（ポートランドの事例等）」

（講師）スマートシティ企画株式会社 取締役副社長 山口 徹 氏

（講義内容概略）

- ・米国オレゴン州ポートランドの取組
最も住んでみたい都市ポートランドの魅力、
まちづくりのアプローチなど
- ・都市研究作家ジェイン・ジェイコブスの活動
- ・生活者視点での魅力あるまちづくりに向けて

